Artics

取扱説明書

４チャンネル マルチプレクサ

MCS-41A NTSC

このたびは、４チャンネル マルチプレクサ MCS-41A をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、かならずこの取扱説明書をお読みになり末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
お読みになったあとは、後日お役に立つこともありますので、かならず保管してください。

概 要

MCS-41A は、４台の TV カメラの各映像や４分割画面をモニタする機能、または TV カメラの映像を順次切換えてタイム ラプス VCR やハード ディスク レコーダに出力する機能や、VCR に記録された映像の中から任意のチャンネル映像を選択してモニタする機能を持った機器です。

特 長

●非同期の TV カメラを使用できますのでシステム アップが簡単にできます。
●カラー方式を採用していますがモノクロ カメラも使用できます。
●モニタ出力より４分割画面を見ることができますので集中監視ができます。
●切換えノイズのないオート シーケンシャル機能があります。
●モニタ出力は２系統あります。
●各チャンネル映像に最長８文字のタイトル設定ができます。
●連続モード,タイム ラプス モードどちらの VCR にも対応しています。
　またタイム ラプス トリガ入力の有無によりモードの自動判別もできます。
●ボタン操作を禁止するロック機能を備えています。
●アラーム入力端子は、メイク接点,ブレイク接点いずれの入力にも対応しています。
●アラーム発生情報を最大 100 件まで記録するアラーム イベント メモリを備えています。
　（但し、電源を切るとイベント内容は消去されます。）
●RS-232C リモートを備えています。（オプション）
●カレンダ表示機能を備えています。
●レジューム機能を備えています。電源を OFF にしたときの画面を記憶し、次回の電源投入時
　同じ画面で立上げます。（ライブ側に限る）
●ボタン操作（1 と４ボタンの２つ押し）による、時刻の 30 秒補正ができます。
●ラック マウント可能です。（取付金具はオプション）

※本取扱説明書記載の内容につきましては、改良その他の理由によりお断りなく変更する場合がございます。

2009.06.19 現在

目次

安全上のご注意 1
各部の名称とはたらき
■前面部 4
■背面部 5
接続方法
■システム例 6
■端子台の接続 7
基本動作
■電源立上げ 7
■ボタン ロック 7
メニュー設定
■メニュー表示 8
■メニューの操作方法 8
1.アラーム イベント件数 (EVENT MEMORY) 8
2.アラームの設定(ALARM)
2-1.EVENT ERASE 9
2-2.MODE 9
2-3.DURATION TIME 9
2-4.RECORD PATTERN 9
2-5.RETURN 9
2-6.LIVE←P.B 9
2-7.EVENT NUMBER 9
2-8.INPUT CONTACT 9
3.カレンダの設定(TIME SIGNAL)
3-1.30SEC.ADJUST 10
3-2.CLOCK ADJUST 10
3-3.MONITOR FULL 10
3-4.MONITOR QUAD 10
3-5.VCR OUT 10
4.自動切換え時間の設定 (AUTO SEQ.TIME) 10
5.タイトルの設定(TITLE)
5-1.SET 11
5-2.POSITION 11
5-3.MONITOR FULL 12
5-4.MONITOR QUAD 12
5-5.VCR OUT 12
6.画面表示の設定(LIVE CHANNEL)
6-1.LIVE CHANNEL SEQUENCE 12
6-2.LIVE CHANNEL VCR 12
7.VCRトリガの設定(VCR TRIGGER) 13
8.その他の設定(OTHER)
8-1.REMOTE IN 13
8-2.DATA RATE 13
8-3.REMOTE PIN 5 13
8-4.BORDER LINE 13
ラック マウント方法
■ゴム足の取り外しかた 14
■ラック マウント金具の取り付けかた 14
製品仕様 15
故障かなと思う前に… 16
品質保証規定 16
おことわり 16

安全上のご注意 かならずお守りください

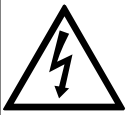
安全に正しくお使いいただくために、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

■絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

	△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⦸記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

安全上のご注意　かならずお守りください

⚠ 警告

●本機のケース･裏パネル等をはずさない！
内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。
・改造などは絶対におこなわないでください。
・内部の点検･整備･修理は販売店にご依頼ください。

●本機を濡らさない！
火災･感電の原因となります。
・雨天･降雪中･海岸･水辺での使用は特にご注意ください。
・風呂･シャワー室などの水場では使用しないでください。
・本機の上に水などの入った容器を置かないでください。
・万一水などが中に入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！
万一異物が入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。
そのままで使用すると火災･感電の原因となります。

●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない！
感電の原因となることがあります。

●電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない！
ほこりによりショートや発熱が起こって火災の原因となります。湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所やほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。

●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！
コードが傷つき火災･感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてください。

●雷が鳴り出したら使わない！
電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。

●アース線を接地する
感電を避けるためにかならず接地をしてください。アース線は絶対にガス管に接続しないでください。
爆発や火災の原因となります。

●電源電圧 100～120V 以外の電圧で使用しない！
火災･感電の原因となります。

●煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！
そのままで使用すると火災･感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●本機が故障した場合、落としたりケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！
そのままで使用すると火災･感電の原因となります。販売店に修理をご依頼ください。

●移動させる場合は、かならず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！
コードが傷つき火災･感電の原因となることがあります。

●長期間使用しないときは、安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜く！
火災の原因となることがあります。

注意

●本機の上に重いものを置かない！
バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。
また、重みによって故障の原因となることがあります。

●コード類は正しく配線する！
・電源コードを熱器具に近づけないでください。
・電源コードを本機の下敷きにしないでください。
・足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。

●設置場所にご注意ください！
・不安定な場所に置かないでください。
・磁気を発生する機器の近くに置かないでください。
・直射日光のあたるところや熱器具の近くに置かないでください。
・冷凍倉庫や外気にさらされるなど、温度変化の激しいところには置かないでください。
・振動や衝撃の加わるところには置かないでください。
・腐食性ガスのあたるところには置かないでください。
・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気があたるところには置かないでください。

●本機の通風孔をふさがない！
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
壁から 10cm 以上離して設置してください。また、次のような使いかたはしないでください。
・本機を仰向けや横倒しし、逆さまにする。
・風通しの悪い狭い所に押し込む。
・じゅうたんや布団の上に置く。
・テーブルクロスなどをかける。

■定期点検とお手入れについて

※お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、電源コードのプラグを抜いてからおこなってください。

注意

●電源コードが傷んだ(芯線の露出･断線など)場合は交換を依頼する！
そのままで使用すると火災･感電の原因となります。販売店に交換をご依頼ください。

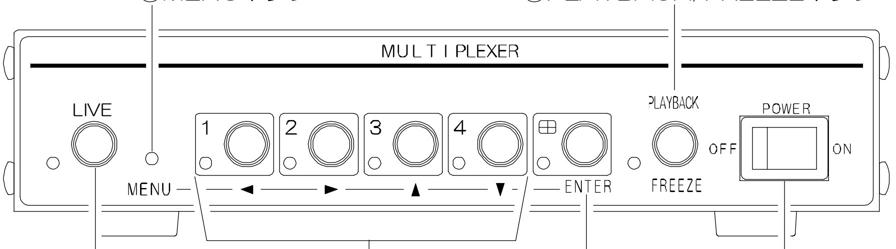
●内部の掃除について
内部の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。
機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災･故障の原因となることがあります。

●電源プラグの掃除をしてください
電源プラグを長時間差し込んだままにしておくと、差し込み部分にほこりがたまり、火災の原因となることがあります。
年に一度くらいは、プラグを抜いてほこりを取ってください。

●カバーは乾いた布で拭いてください
汚れがひどいときは、うすめの中性洗剤液を浸しよく絞った布で拭き取ってから、から拭きしてください。
このとき、液が内部に入らないように注意してください。
ベンジン、シンナー、アルコールなどの液体クリーナーやスプレー式クリーナーは使用しないでください。

各部の名称とはたらき

■ 前面部



①LIVE ボタン
(1)ライブ　モード時に押すとオート　シーケンス動作となり、単画面の映像を順次切換えてモニタに表示します。(MENU ボタン以外で解除)
LED は点灯します。
(2)2 秒以上押すと、VCR 映像が直接モニタ映像出力から出力されます。
LED は点滅します。
(3)アラーム動作中はアラームを強制解除できます。
(4)タイム　ラプス VCR からのトリガ信号が入力されると LED が点滅します。
※VCR TRIGGER 設定 HIGH,LOW 時のみ

②MENU ボタン
ライブ　モード時に押すとメニューを表示します。

③チャンネル　セレクト　ボタン
(1)ライブ　モード時およびプレイバック　モード時は、1～4 のボタンを押すと単画面 1～4 がモニタに表示されます。表示中のチャンネルの LED が点灯します。
(2)アラーム動作中は、アラーム　チャンネルの LED が点滅します。アラーム動作中はチャンネル　セレクト　ボタンのいずれかを押すとアラームを強制解除できます。
(3)1 と 4 のボタンを同時に押すと、時刻の 30 秒補正をします。
(4)メニュー表示中は、カーソル(▷)の移動や設定値の変更に使用します。

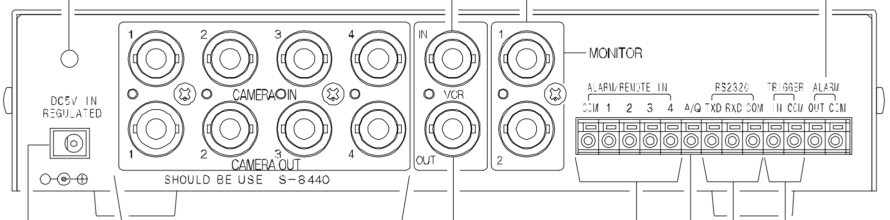
④4 分割/ENTER ボタン
(1)ライブ　モード時およびプレイバック　モード時に押すと 4 分割画面がモニタに表示されます。
LED は点灯します。
(2)アラーム動作中は、このボタンを押すとアラームを強制解除できます。
(3)メニュー表示中は、カーソル(▷)の位置や設定値の決定をおこないます。

⑤PLAYBACK/FREEZE ボタン
(1)ライブ　モード時に押すと VCR の再生をおこないます。(プレイバック　モード)
(2)プレイバック　モード時に押すと静止状態になり、LED が点滅し画面右上に“FREEZE”の文字が点滅します。

⑥電源スイッチ
本機の電源を ON/OFF します。

各部の名称とはたらき

■背面部



⑦プッシュ　マウント　タイ取付部
　同梱されているプッシュ　マウント　タイを差し込み、AC アダプタのケーブルをはさみ固定します。

⑧電源入力(DC＋5V)
　付属の AC アダプタを接続してください。

⑨カメラ映像入出力端子(ループ　スルー)
　TV カメラの映像信号を入力してください。
　(75Ω終端)
　ループ　スルー時は 75Ω終端 OFF となります。

⑩VCR 映像入力端子
　VCR の映像出力端子と接続してください。
　(75Ω終端)

⑪VCR 映像出力端子
　VCR の映像入力端子と接続してください。
　(75Ω終端)

⑫モニタ映像出力端子
　TV　モニタの映像入力端子と接続してください。
　(75Ω終端)

⑬アラーム/リモート入力端子
　アラームとして使うときは外部センサ等のアラーム信号を各チャンネルに入力します。
　リモートとして使うときはリモート機器等の信号を各チャンネルに入力すると単画面表示します。

⑭A/Q リモート入力端子
　リモート信号を入力すると、オート　シーケンス(A)または 4 分割(Q)表示します。A/Q はメニューで設定します。

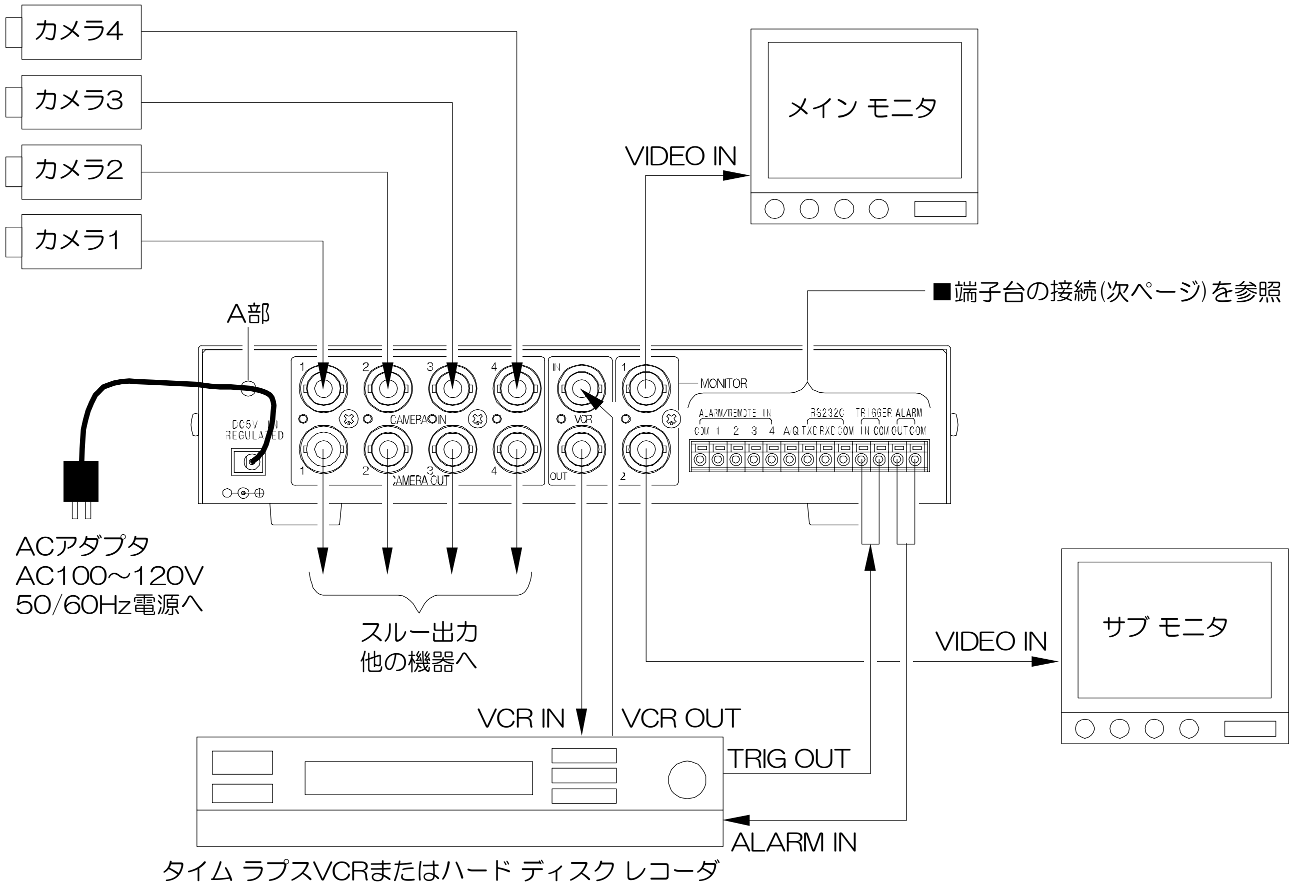
⑮RS-232C 端子
　コンピュータ等によるリモート制御信号を送受信します。RS-232C コマンドの詳細はオプションです。

⑯トリガ入力端子
　タイム　ラプス VCR 接続時に録画用トリガ信号を入力します。

⑰アラーム出力端子
　アラーム動作時にメイク接点信号を出力します。
　(DC12V 100mA 以下)

接続方法

■システム例
下図の配線図を参考にして、接続してください。



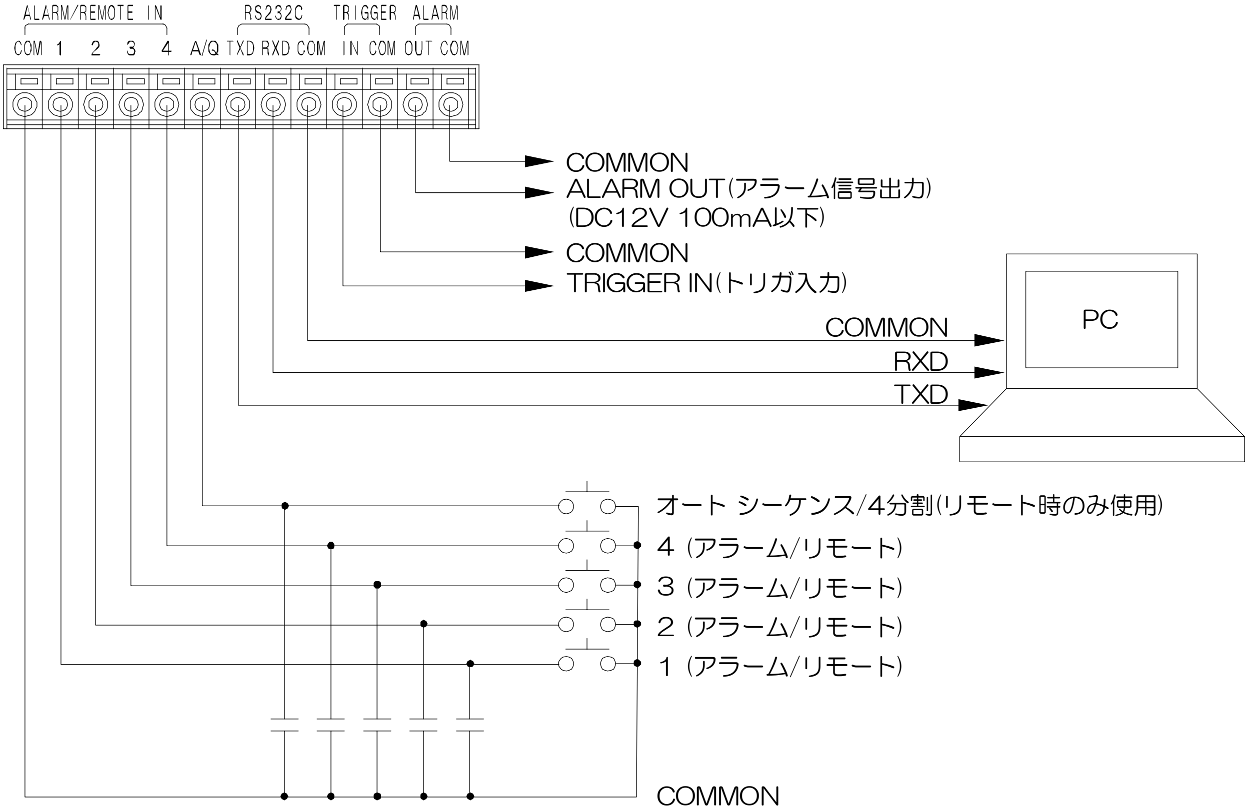
※プッシュ マウント タイのご利用方法
プッシュ マウント タイは取扱説明書と同梱されています。
A 部の穴にプッシュ マウント タイを差し込み、AC アダプタのコードをはさみ、固定します。

注意
- ●TV カメラはカメラ映像入力端子 1 から順に間隔をあけずに接続してください。
- ●TV カメラを入力しないチャンネルは、LIVE CHANNEL でかならず SKIP の設定にしてください。
- ●AC アダプタは、すべての接続が終わってから接続してください。
- ●AC アダプタの電源プラグを接続する前に、かならず電源コンセントの電圧を確認してください。(AC100V)
- ●本機の各映像入力および出力端子には、電圧を加えないでください。

接続方法

■端子台の接続

下図を参考にして、接続してください。

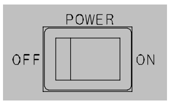


注意 ●各端子には電圧を加えないでください。
●TV カメラを接続しないチャンネルには、“ALARM/REMOTE IN”から信号を入力しないでください。
●ノイズの多い場所では入力、およびスイッチの両端に 0.01～0.1μF のセラミックコンデンサを取り付けてください。

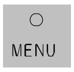
基本動作

操作上のご注意── この説明書をよくお読みになり、記載されていない意味のない操作、および乱暴な操作は絶対におこなわないでください。

■電源立上げ

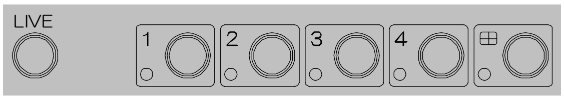


各種接続がしっかりおこなわれているかを確認してください。
AC アダプタをコンセントにつなぎます。電源スイッチを ON にしてください。
このとき、出力から映像が出ていることを確認してください。



※デフォルト セット─MENU ボタンを押しながら電源を入れると、モニタ画面中央上部に“DEFAULT SET”の文字が点滅し、各設定が工場出荷時設定に戻ります。

■ボタン ロック



ライブ モード時に、オート シーケンス画面,1～4 単画面,分割画面のいずれかロックしたいボタンを 4 秒以内の間隔で 10 回連続して押します。
画面右上部に“LOCK”の文字が約 2 秒間表示され、そのボタンの画面表示および機能がロックされます。
ロック中にボタン操作をすると、画面右上部に“LOCK”の文字が約 2 秒間表示されます。
ロックを解除するには、ロックしたボタンを 4 秒以内の間隔で 10 回連続して押します。
解除されると画面右上部に“UN LOCK”の文字が約 2 秒間表示されます。

メニュー設定

■メニュー表示

MENU ボタンを押すと、MAIN MENU 画面が表示されます。

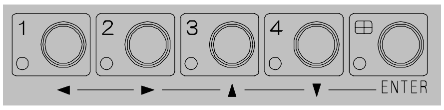
※設定値が点滅状態でなければ、MENU ボタンを押すことにより、メニュー画面を終了できます。

```
  ＭＡＩＮ　ＭＥＮＵ

▷１．ＥＶＥＮＴ　ＭＥＭＯＲＹ　　００
  ２．ＡＬＡＲＭ
  ３．ＴＩＭＥ　ＳＩＧＮＡＬ
  ４．ＡＵＴＯ　ＳＥＱ．ＴＩＭＥ－０３ＳＥＣ．
  ５．ＴＩＴＬＥ
  ６．ＬＩＶＥ　ＣＨＡＮＮＥＬ
  ７．ＶＣＲ　ＴＲＩＧＧＥＲ－－－ＬＯＷ
  ８．ＯＴＨＥＲ
```

1.アラーム イベント件数
2.アラームの設定
3.カレンダの設定
4.自動切換え時間の設定
5.タイトルの設定
6.画面表示の設定
7.VCR トリガの設定
8.その他の設定

■メニューの操作方法



①設定したい項目に、▲,▼ボタンでカーソル(▷)を移動し、ENTER ボタンを押すと、各々のサブ メニュー画面が表示されます。

②各サブ メニュー画面が表示されましたら、設定したい項目に▲,▼ボタンでカーソル(▷)を移動させ、ENTER ボタンで決定します。

③変更したい項目で ENTER ボタンを押し、設定値が点滅したら、◀,▶ボタンで点滅を移動させ、▲,▼ボタンで設定値を変更し、ENTER ボタンで決定します。

④各サブ メニュー画面の“ＥＳＣＡＰＥ”で MAIN MENU 画面に戻ります。また MENU ボタンを押すと、メニュー画面が終了します。

※設定値が点滅中は、MENU ボタンを受け付けません。

注意
- ●4 分割画面時、メニュー画面は表示されません。
- ●メニュー表示中、アラームは受け付けません。
- ●ロック中、メニュー画面は表示されません。
- ●メニュー画面の表示中、VCR 映像出力には、チャンネルのタイトルを消して、画面下中央に“ＮＯＷ　ＳＥＴＴＩＮＧ”の文字を挿入していますので、録画中にメニュー画面を表示させないでください。

1.アラーム イベント件数(EVENT MEMORY)

アラーム イベントに記録されている件数を表示します。アラーム入力があると、そのアラーム チャンネル,タイトル,日付,時刻がアラーム イベントに記録されます。

最大 100 件まで記録されますが、100 件目を超えると古いイベント メモリから消去されます。

※工場出荷時設定 00

```
   ＡＬＡＲＭ　ＥＶＥＮＴ　　　ＰＡＧＥ　０１
ＮＯ．　ＣＨ．　　ＤＡＴＥ　　　　ＴＩＭＥ
 ０１　１　　　ＣＨ０１
          ９９．１２．３１　２３：５９：５５
 ０２　２　　　ＣＨ０２
          ９９．１２．３１　２３：５９：５６
 ０３　３　　　ＣＨ０３
          ９９．１２．３１　２３：５９：５７
 ０４　４　　　ＣＨ０４
          ９９．１２．３１　２３：５９：５８
 ０５　２　　　ＣＨ０２
          ９９．１２．３１　２３：５９：５９
```

注意
- ●イベント メモリ 100 件目からは、MAIN MENU 画面の“１．ＥＶＥＮＴ　ＭＥＭＯＲＹ”のアラーム メモリ番号に“ＦＵＬＬ”と表示されます。
- ●101 件目からのアラームは、イベント メモリ 100 件目に挿入していきます。1 件目のデータは消去され、2 件目のデータが 1 件目に移動します。
- ●タイトルを途中で変更すると、イベント メモリに記憶していたそのチャンネルのタイトルも変更されます。
- ●イベント メモリは、デフォルト セットをおこなうと、すべて消去されます。
- ●イベント メモリが 100 件を超えると、画面左上部に“ＦＵＬＬ”の文字が点滅します。EVENT ERASE をおこなうか、デフォルト セットをおこなわない限り、この点滅は消えません。

2.アラームの設定(ALARM)
背面の端子台アラーム/リモート入力端子にセンサ等を接続したときのアラームの設定です。
アラーム動作および表示の設定をおこないます。モニタ映像出力は、アラーム入力がされたチャンネルを単画面で表示します。

```
ALARM

▷1. EVENT ERASE
 2. MODE------------INT.
 3. DURATION TIME--10SEC.
 4. RECORD PATTERN-NONE
 5. RETURN----------BEFORE
 6. LIVE←P. B-------OFF
 7. EVENT NUMBER---ON
 8. INPUT CONTACT--MAKE
 9. ESCAPE
```

2-1.EVENT ERASE
アラーム イベントの消去に使用します。
NO ：内容を消去しない
YES ：内容を消去する

2-2.MODE
アラーム動作のモードを設定します。
INT. ："３．ＤＵＲＡＴＩＯＮ ＴＩＭＥ"で設定した時間、アラーム動作を保持
EXT. ：センサ等が入力されている間、アラーム動作を保持
※工場出荷時設定 INT.

2-3.DURATION TIME
"２．ＭＯＤＥ"が"ＩＮＴ．"のとき、アラーム保持時間を設定できます。(01～60 秒)
※工場出荷時設定 10

2-4.RECORD PATTERN
アラーム入力時、VCR 映像出力の切換えパターンを設定できます。
NONE ： 変化無し
FIX ： 後優先
2H ： 1/30 切換え出力
※工場出荷時設定 NONE

2-5.RETURN
アラーム保持時間解除後のモニタの表示を設定します。
BEFORE ： アラーム以前の状態に戻る
FIX ： アラーム チャンネルを表示したまま
※工場出荷時設定 BEFORE

2-6.LIVE←P.B
再生画面中および VCR 側映像直接出力中のアラーム受け付けを設定します。
ON ： アラームを受け付ける
OFF ： アラームを受け付けない
※工場出荷時設定 OFF

2-7.EVENT NUMBER
アラーム動作中、モニタ映像の画面左下にイベント番号の表示/非表示を設定します。
ON ： "ＡＬＡＲＭ＊＊"と表示
※"＊＊"は、イベント番号です。
※イベント番号 100 件目からは"－Ｆ"を表示します。
OFF ： アラーム動作中、モニタ映像の画面左下に"ＡＬＡＲＭ"と表示
※アラーム イベント メモリには記憶されます。

2-8.INPUT CONTACT
"２．ＭＯＤＥ"が、"ＩＮＴ．"のとき、MAKE/BREAK を設定します。
MAKE ： センサ等が閉じたとき(立下りエッジ)で検出
BREAK ： センサ等が開いたとき(立上りエッジ)で検出
※工場出荷時設定 MAKE

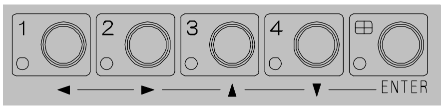
3.カレンダの設定(TIME SIGNAL)
日付,時計の設定をおこないます。

```
  TIME SIGNAL

▷1. 30SEC. ADJUST
 2. CLOCK ADJUST
          99. 12. 31  23:59:59
 3. MONITOR FULL---ON
 4. MONITOR QUAD---ON
 5. VCR OUT---------ON
 6. ESCAPE
```

3-1.30SEC.ADJUST
時計の 30 秒補正です。カーソル(▷)で選択し、0～29 秒の間に ENTER ボタンを押すと、現在の分で秒が 00 となり、30～59 秒の間に ENTER ボタンを押すと、1 分進んで秒が 00 となります。

※メニュー画面を表示させなくても、ライブモード中に時刻の 30 秒補正をおこなうことができます。
チャンネル セレクト ボタンの 1 と 4 を同時に押すと、時刻の秒の値が 00 となります。



3-2.CLOCK ADJUST
日付,時刻の設定をおこないます。
カーソル(▷)で選択し ENTER ボタンを押すと、左端の値から点滅します。◀,▶ボタンで点滅を移動させ、▲,▼ボタンで値を変更します。ENTER ボタンを押すと日付,時刻が決定します。

3-3.MONITOR FULL
単画面への日付,時刻の表示/非表示を設定します。
ON : 単画面に日付,時刻を表示する
OFF : 単画面に日付,時刻を表示しない
※工場出荷時設定 ON

3-4.MONITOR QUAD
4 分割画面への日付,時刻の表示/非表示を設定します。
ON : 4 分割画面に日付,時刻を表示する
OFF : 4 分割画面に日付,時刻を表示しない
※工場出荷時設定 ON

3-5.VCR OUT
VCR 出力への日付,時刻の表示/非表示を設定します。
ON : VCR 出力に日付,時刻を表示する
OFF : VCR 出力に日付,時刻を表示しない
※工場出荷時設定 ON

4.自動切換え時間の設定(AUTO SEQ.TIME)
オート シーケンス動作の切換え時間を設定します。(01～60 秒)
※工場出荷時設定 03

```
  MAIN MENU

 1. EVENT MEMORY   00
 2. ALARM
 3. TIME SIGNAL
▷4. AUTO SEQ. TIME-03SEC.
 5. TITLE
 6. LIVE CHANNEL
 7. VCR TRIGGER---LOW
 8. OTHER
```

5.タイトルの設定(TITLE)
各チャンネルのタイトル設定をおこないます。

```
TITLE

▷1. SET
 2. POSITION
 3. MONITOR FULL---ON
 4. MONITOR QUAD---ON
 5. VCR OUT---------ON
 6. ESCAPE
```

5-1.SET
各チャンネルのタイトル文字の入力をします。
各チャンネル８文字まで入力できます。
※工場出荷時設定 CH01～CH04

①TITLE 画面で“１. ＳＥＴ”を選択すると、TITLESET SELECT 画面が表示されます。
②TITLE SET SELECT 画面で、タイトル設定をおこないたいチャンネル(1～4)を選択すると、TITLE SET 画面が表示されます。
③右下の図で上から２行目“■■CH01■■”の部分が文字入力範囲(8 文字)で、左端が点滅しています。
“■”で表示されているところはスペースです。
④点滅を移動させ、入力したい場所で ENTER ボタンを押すと、下の文字一覧の同じ文字が点滅します。
⑤文字一覧内の点滅を移動させ、入力したい文字で ENTER ボタンを押すと、2 行目の文字入力範囲に入力されます。
スペースの入力は“ｏ”の左側や“Ａ”の右側などで ENTER ボタンを押します。
⑥④と⑤を繰り返して文字を入力します。
⑦最後に２行目“■■CH01■■”の右端へ点滅を移動させると←が表示されますので、そこで ENTER ボタンを押すと、前の TITLE SET SELECT 画面に戻ります。
⑧他のチャンネルについても②～⑦を繰り返して入力します。

```
TITLE SET SELECT
CH.  TITLE
▷1     CH01
 2     CH02
 3     CH03
 4     CH04
ESCAPE
```

```
TITLE SET

CHANNEL 1      ■■CH01■■←

0123456789A   アイウエオカキクケコ
BCDEFGHIJKL   サシスセソタチツテト
MNOPQRSTUVW   ナニヌネノハヒフヘホ
XYZabcdefgh   マミムメモヤェユェヨ
ijklmnopqrs   ラリルレロワンァォッ
tuvwxyz-/<>   ャユヨ゛゜～:.・
```

5-2.POSITION
各チャンネルのタイトル文字の位置を設定します。
※工場出荷時設定 画面下中央

①TITLE 画面で“２. ＰＯＳＩＴＩＯＮ”を選択すると、TITLE POSITION SELECT 画面が表示されます。

②TITLE POSITION SELECT 画面で、タイトル位置設定をおこないたいチャンネルを選択すると、TITLE POSITION 画面が表示されます。

```
TITLE POSITION SELECT
CH.  TITLE
▷1     CH01
 2     CH02
 3     CH03
 4     CH04
ESCAPE
```

③◀,▶,▲,▼ボタンで点滅しているタイトル(右図では“ＣＨ０１”)を移動させ、タイトルを表示させたい位置で決定ボタンを押すと、TITLE POSITION SELECT 画面に戻ります。

※“ＦＵＬＬ”,“ＣＨＡＮＮＥＬ １”,“ＦＲＥＥＺＥ”,“ＡＬＡＲＭ００”はタイトルと重ならないように表示されています。

④他のチャンネルについても②と③を繰り返して設定します。

```
TITLE POSITION
FULL   CHANNEL 1   FREEZE




ALARM00   CH01
```

5-3.MONITOR FULL
モニタ映像出力の単画面へのタイトルの表示/非表示を設定します。
ON　：単画面にタイトルを表示する
OFF　：単画面にタイトルを表示しない
※工場出荷時設定　ON

```
 TITLE

1. SET
2. POSITION
▷3. MONITOR FULL---ON
4. MONITOR QUAD---ON
5. VCR OUT---------ON
6. ESCAPE
```

5-4.MONITOR QUAD
モニタ映像出力の４分割画面へのタイトルの表示/非表示を設定します。
ON　：４分割画面にタイトルを表示する
OFF　：４分割画面にタイトルを表示しない
※工場出荷時設定　ON

5-5.VCR OUT
VCR映像出力へのタイトルの表示/非表示を設定します。
ON　：VCR出力のタイトルを表示する
OFF　：VCR出力のタイトルを表示しない
※工場出荷時設定　ON

6.画面表示の設定(LIVE CHANNEL)
オート　シーケンス動作時と、VCR記録出力の画面表示設定です。

```
 LIVE CHANNEL

▷1. LIVE CHANNEL SEQUENCE
2. LIVE CHANNEL VCR
3. ESCAPE
```

6-1.LIVE CHANNEL SEQUENCE
オート　シーケンス動作時の各チャンネル映像の表示/スキップを設定します。
LIVE ：そのチャンネルの映像を表示する
SKIP ：そのチャンネルの映像をスキップする
※工場出荷時設定　全チャンネル LIVE

※チャンネル１は設定できません。
※再生画面のスキップはできません。
※映像入力のないチャンネルは、かならずSKIPに設定してください。

```
 LIVE CHANNEL SEQUENCE
CH. TITLE
1     CH01    LIVE
▷2    CH02    LIVE
3     CH03    LIVE
4     CH04    LIVE
ESCAPE
```

6-2.LIVE CHANNEL VCR
VCR記録時の各チャンネルの記録を設定します。
LIVE ：そのチャンネルの映像を記録する
SKIP ：そのチャンネルの映像を記録しない
※工場出荷時設定　全チャンネル LIVE

※チャンネル１は設定できません。
※映像入力のないチャンネルは、かならずSKIPに設定してください。
※SKIPに設定されたチャンネルにアラームが入力された場合、アラーム保持時間内はそのチャンネルを記録します。

```
 LIVE CHANNEL VCR
CH. TITLE
1     CH01    LIVE
▷2    CH02    LIVE
3     CH03    LIVE
4     CH04    LIVE
ESCAPE
```

7.VCRトリガの設定(VCR TRIGGER)
トリガ入力信号に対するVCR出力の切換えタイミングを設定します。

LOW　：トリガ信号の立下りで切換え
HIGH　：トリガ信号の立上りで切換え
OFF　：トリガ信号を受け付けない
※工場出荷時設定　LOW

```
　ＭＡＩＮ　ＭＥＮＵ

　１．ＥＶＥＮＴ　ＭＥＭＯＲＹ　　００
　２．ＡＬＡＲＭ
　３．ＴＩＭＥ　ＳＩＧＮＡＬ
　４．ＡＵＴＯ　ＳＥＱ．ＴＩＭＥ－０３ＳＥＣ．
　５．ＴＩＴＬＥ
　６．ＬＩＶＥ　ＣＨＡＮＮＥＬ
▷７．ＶＣＲ　ＴＲＩＧＧＥＲ－－－ＬＯＷ
　８．ＯＴＨＥＲ
```

8.その他の設定(OTHER)

8-1.REMOTE IN
背面端子台アラーム/リモート入力の設定です。

ALARM　：アラーム入力として使用する
REMOTE：リモート入力として使用する
※工場出荷時設定　ALARM

```
　ＯＴＨＥＲ

▷１．ＲＥＭＯＴＥ　ＩＮ－－－－－ＡＬＡＲＭ
　２．ＤＡＴＡ　ＲＡＴＥ－－－－－９６００ｂｐｓ
　３．ＲＥＭＯＴＥ　ＰＩＮ　５－－ＱＵＡＤ
　４．ＢＯＲＤＥＲ　ＬＩＮＥ－－－ＯＦＦ
　５．ＥＳＣＡＰＥ
```

8-2.DATA RATE
RS-232Cのデータ　レート設定です。
1200/2400/4800/9600bpsから選択します。
※工場出荷時設定　9600

8-3.REMOTE PIN 5
背面端子台A/Qリモート入力の設定です。
"１．ＲＥＭＯＴＥ　ＩＮ"が"ＲＥＭＯＴＥ"のときのみ設定が反映されます。

AUTO　：オート　シーケンス表示として使用する場合
QUAD　：4分割画面表示として使用する場合
※工場出荷時設定　QUAD

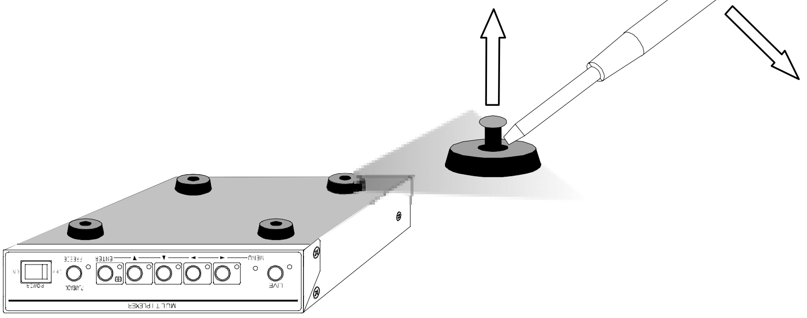
8-4.BORDER LINE
4分割画面のボーダー　ライン(境界線)の設定です。

ON　：ボーダー　ラインを表示する
OFF　：ボーダー　ラインを表示しない
※工場出荷時設定　OFF

ラック マウント方法

MCS-41Aは**19インチ ラック**(JIS/EIA)に据え付けてご使用いただけます。ラック マウント キットはオプションです。次ページの製品仕様もご覧ください。

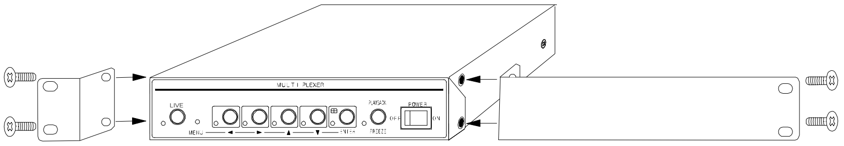
■ゴム足の取り外しかた



小型のマイナス ドライバ等で
中のピンを取り外してください。

■ラック マウント金具の取り付けかた

側面前方のビス(4 ヶ所)を取り外し、ラック マウント キットの専用ビス(4 個)で右図のようにしっかりと固定してください。



※取り外したビスは保管してください。ラック マウント金具を装着せずにラック マウント専用ビスで本体を留めると、内部基板損傷の原因になります。

製品仕様

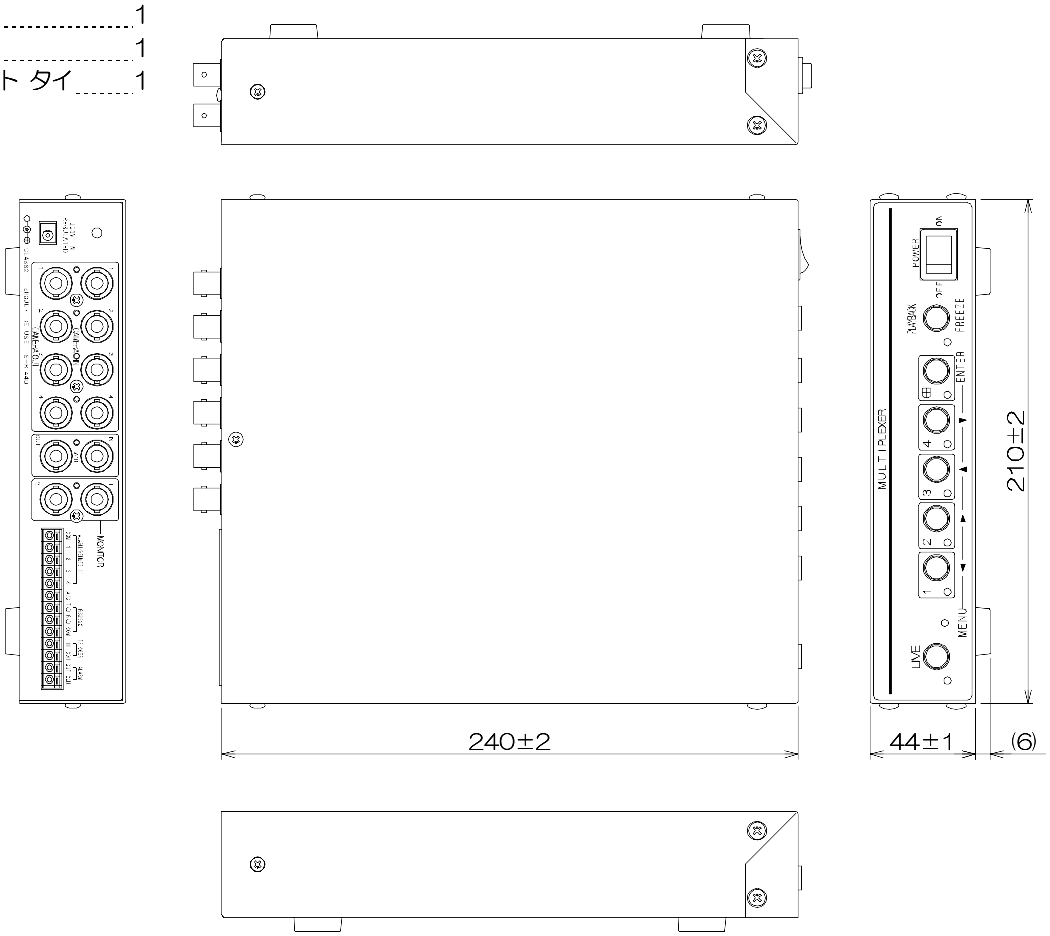
■映像入力	NTSC 方式準拠
■カメラ映像入力	VBS,VS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 4 系統×2 BNC 端子(ループ スルー)
■VCR 映像入力	VBS,VS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 1 系統 BNC 端子
■モニタ映像出力	VBS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 2 系統 BNC 端子
■VCR 映像出力	VBS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 1 系統 BNC 端子
■アラーム/リモート入力端子	5 系統 端子台(1～4 チャンネル,AUTO/QUAD ※AUTO/QUAD はリモート時のみ) 無電圧メイク/ブレイク接点(TTL レベル) ※リモート時は無電圧メイク接点のみ パルス幅100msec.以上 パルス間隔200msec.以上
■トリガ入力端子	1 系統 端子台 TTL 正/負レベル パルス幅3msec.以上 パルス間隔50.1msec.以上 8.5sec.以内
■アラーム出力端子	1 系統 端子台 オープン コレクタ DC12V 100mA 以下
■RS-232C (オプション)	1 系統 端子台(RXD,TXD,COMMON) RS-232C 信号規格準拠
■映像出力表示(モニタ出力)	単画面 1～4 チャンネル,4 分割画面(1/8 秒リフレッシュ)
■オート シーケンス	単画面、および 4 分割画面 約 01～60 秒に可変
■ライブ チャンネル	オート シーケンス時の各単画面、および 4 分割画面,VCR 出力
■アラーム デュレイション タイム	約 01～60 秒に可変
■タイトル挿入	各チャンネル最長 8 文字
■周囲温度	0～40℃(但し、結露無きこと)
■電源電圧	DC+5V
■消費電力	約 6W
■外形寸法	210(W)×240(D)×44(H) mm(ゴム足、突起部除く)
■質量	約 1.6kg

■オプション

・ラック マウント キット(JIS) RMI-J1-211A (ラック マウント金具×2,ビス×4)
・ラック マウント キット(EIA) RMI-E1-211A (ラック マウント金具×2,ビス×4)
※オプションにつきましては、販売店までお問い合わせください。

■付属品

取扱説明書(本書)..........1
AC アダプタ..........1
プッシュ マウント タイ..........1



故障かなと思う前に…

症　　状	確　認　事　項
映像が出ない	●AC アダプタがコンセントからはずれていませんか ●カメラからの映像信号は入力されていますか ●モニタにモニタ出力が正しく接続されていますか
映像にノイズが出る	●カメラの同軸ケーブルは正しく接続されていますか ●カメラの同軸ケーブルの近くに電源線がありませんか
単画面表示にならない	●モニタに VCR 出力が接続されていませんか ●前面部の VCR ボタンの LED が点灯していませんか
操作がきかない	●ロック機能がはたらいていませんか
録画ができない	●VCR に VCR 出力が正しく接続されていますか
リモートおよびアラーム入力が正常に動作しない	●ケーブルの配線は、正しく接続されていますか ●配線ケーブルにノイズがのっていませんか ●スイッチ,リレー接点に 0.01～0.1 μF のセラミック コンデンサを取り付けてありますか

修理を依頼されるときは

●本機が正常に動作しないときは「安全上のご注意」「故障かなと思う前に…」をもう一度ご覧いただき、なお異常のあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

●修理をお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

品名 ： 4 チャンネル マルチプレクサ MCS-41A
症状 ： 設置状態を含め、できるだけ詳細にお知らせください。

品質保証規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態でご使用中に発生した故障については、お買い上げの日より１年間無償にて修理させていただきます。

※保証期間内であっても次の場合有償となる場合がございます。

①お買い上げの年月日、および販売店について証明となるものをご提示いただけない場合。
②ご使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷。
③お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
④火災、地震、水害、落雷、その他天変地異のほか公害、塩害、異常電圧などが原因となって発生した故障および損傷。
⑤故障の原因が本機以外にあり、本機に改善を要する場合。
⑥付属品などの消耗品による交換。

おことわり

本機はその特徴上、犯罪や災害等の監視のためにご使用されるケースが考えられますが、犯罪や災害の抑制および防止器ではありません。

また、本機のご使用方法の誤り、不当な修理や改造のほか、誘導雷サージを含む天災などの被害により発生した事故や、人身事故および災害,盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

保　証　書

<table>
<tr><td>品名：MCS-41A</td><td colspan="2">本体裏シールのSER.No.（製造番号）をご記入ください

Ｎｏ．</td></tr>
<tr><td colspan="2">お客様名：

様
ご住所　〒

TEL:</td><td>取扱販売店名・住所・電話番号</td></tr>
<tr><td>保証期間</td><td colspan="2">お買い上げ日
年　月　日より　1年間</td></tr>
</table>

Artics
株式会社　アルテックス

住　所	神奈川県相模原市麻溝台8-22-1
営業部ダイヤルイン	042(742)2110
F　A　X	042(742)3631
E-MAIL	info@n-artics.co.jp
U　R　L	http://www.n-artics.co.jp